


武村 朝吉 (TAKEMURA, Tomoyoshi)

沖縄キリスト教学院大学 人文学部観光文化学科准教授

【プロフィール】

取得学位、 大学・機関、取得年	理学士(琉球大学, 1988 年) 言語学修士(北京師範大学, 2001 年)	
専門分野	対外漢語教学、応用言語学	
研究分野	中国語文法、中国語音声学、日本語文法	
研究職歴等	沖縄キリスト教学院大学人文学部英語コミュニケーション学科 2017 年-2023	
担当科目	中国語 I・II・III・IV、中国文化論他	

【研究活動業績】

研究業績 (主要論文・著書)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「中国語の[V+了+O]構造が『現在時制的に』『状態の継続』として認識されるための要件」、沖縄キリスト教学院大学論『論集』23 号、2026 年 2. 「『経験』の意味を表わすとされるアスペクトマーカ―“～テイル”の正体」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 22 号、2025 年 3. 「日本語の『～とは思ふ。』から覚える違和感の正体」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 19 号、2022 年 4. 「日本語の『～したことがある。』について」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 18 号、2021 年 5. 「“了2”について」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 12 号、2016 年 6. 「四つの第二言語の習得を経験して」『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 16 号、2019 年 7. 「中国語の“過2”について」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 10 号、2014 年 8. 「中国語の発音習得のための「イメージ教授法」の構築に向けた事前研究(三) —短音節語の声調コントロールについて—」、『沖縄キリスト教学院大学論集』、第 9 号、2012 年 9. 「中国の発音習得のための「イメージ教授法」の構築に向けた事前研究(二) —1 音節単語の声調を中心に—」、『沖縄キリスト教短期大学紀要』、第 39 号、2011 年 10. 「中国語の発音習得のための「イメージ教授法」の構築に向けた事前研究(一)」、『沖縄キリスト教短期大学紀要』、第 38 号、2010 年
所属学会	日本中国語学会



一言	「学而不思則罔、思而不学則殆」
----	-----------------